ロスプリベンションへの道４ 協働防犯（19）

根っこを与え、翼をくれるもの「二つの総会からの気づき」

全国万引犯罪防止機構 ＮＰＯ法人

視野狭窄からの脱出

視野狭窄とは、普段見える視野が狭くなることや、ぼやけてしまう状態を指す言葉であるが、最近は物事を判断する際の言葉としてもよく耳にするようになった。

「多様性」と言われる現代においては、逆に視野が狭まるのは危険がある。例えば「自分の思考や意見だけが正しい」と思い込んでしまうと、他の思考や意見が「間違っている」と思い、他の人の意見等を認めなくなってしまい、「集団極性化」を引き起こす危険性もある。インターネット上には、意図的に自分が選んだ情報（フォローやブックマーク）、または勝手に自分好みに絞り込まれていくリコメンドやパーソナライズが、気付かないまま「視野を狭める」ことがある。情報を収集していくと、自分に似た意見を沢山見るようになり、自分の意見だけが正しいという傾向になっていく危険性がある。

この様な危険性があることも理解し、自分と同じような情報や意見だけではなく、自分の全く知らない領域や、これまで興味がなかった分野の情報に触れることが大事である。視野を広く持って、柔軟に考えられるほうが人生は豊かになるだろうし、人の意見に左右されずに、自分の判断に自信が持てるようになる。

私に根っこを与え、ある時には翼をくれるもの

キプリングの『ジャングルブック』には、インドのジャングルでオオカミの一族に育てられたモーグリ少年が、ジャングルの掟を守り、動物たちとくらす日々が描かれている。トラのシアー＝カーンがモーグリの命を狙い、動物たちとの助け合いと闘争が展開されている。モーグリは、さまざまな生き物たちとの出会いを通して、人生の全てが、決して単純でないこと、複雑さに耐えて生きていかなければならないということ学んでいく。悲しみの多いこの世を生き続けるなかで、悲しみに耐える心が養われると共に、喜びを敏感に感じとる心、又、喜びに向かって伸びようとする心が養われていく。（※1）

人間は他の動物の言葉に気づかずに、自分たちが言葉を持つ特別な存在だと思い込んでしまっている。文明社会の発展とともに、人間の視野狭窄がひどくなっているのではないか。そう思うとき、私は里山の鳥たちの鳴き声を聴く。シジュウカラの「ピーツピ・ヂヂヂ」は「警戒して・集まれ」。コガラとの混群（複数種で作られた群れ）でシジュウカラは、コガラの「集まれ」の「ディーディー」をリミックスした「ピーツピ・ディーディー」を理解するという。シジュウカラが20以上の単語を組み合わせて二語文を作っている。（※2）

インターネットやAIを使っても得られない、人間と自然との関わりの中から生まれる、新たな気づきや発見。それら自分で体感したことは、私に根っこを与え、ある時には翼をくれる。私が外に、内に、橋をかけ、自分の世界を少しずつ広げて育っていくときに、大きな助けとなってくれる。（※1）

日々の個人の活動だけでなく、工業会JEASや万防機構の集まりでも違う立場や意見の方が参加することで、組織存立の根っこや翼になるのではないと思う。

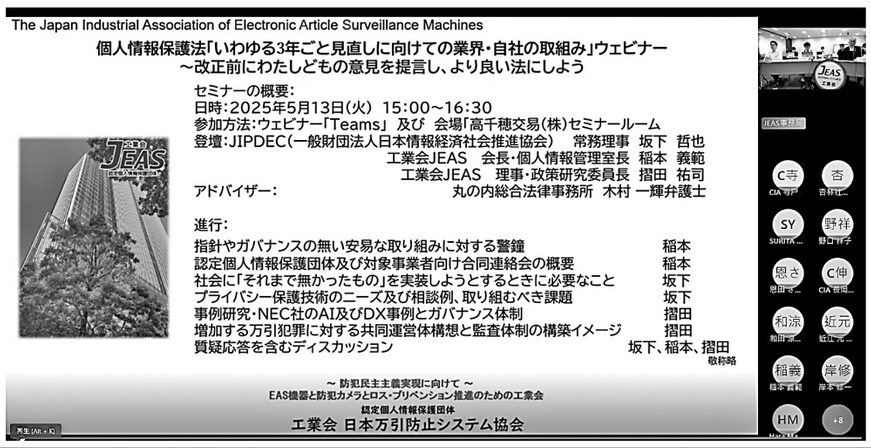
個人情報保護法に関するセミナー

2025年5月13日（火）に個人情報保護法「いわゆる3年ごと見直しに向けての業界・自社の取組み」ウェビナー～改正前にわたしどもの意見を提言し、より良い法にしよう」を開催した。オンラインでは延べ70名以上の方に視聴いただいた。過去に遡って個人情報保護の変遷を確認し、今後の在り方を説明させていただいた。個人情報の保護法がなんだか分からないという方に視聴いただきたい90分のセミナーである。

☆参考セミナー案内：https://www.jeas.gr.jp/pdf/20250513.pdf

☆当日のアーカイブ動画の視聴と配布データを希望される方は、こちらのフォームにご登録いただきたい。

https://forms.office.com/r/WvgL2MNgtU



工業会JEASの通常総会・大プレゼン大会・意見交換会

6月6日(金)に主婦会館プラザエフで第24回工業会JEASの通常総会が開催され、すべての議案が可決された。第2部の記念行事 大プレゼン大会JEAS AWARD 2025や第3部の意見交換会も盛大に開催された。議案としては、新理事「(株)杏林社 代表取締役 清永 浩史 氏、日本アクア開発(株)取締役社長 豊島 雄介氏」と新顧問の「前田 伸氏 元東芝プラント建設（株）監査室・参事／参与、長岡秀樹氏 CIA（株）代表取締役」の発表、令和7年度職業専門委員の選出を行った。

その後、感謝状の贈呈（ウエルシア薬局株式会社、株式会AWATD社 コスモス薬品、日本電気株式会社）や新会員のソフトバンク（株）への会員証の贈呈が行われた。

来賓挨拶は総務省 総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 水井 健太様、個人情報保護委員会事務局 企画官 長沼 裕史様、国土交通省鉄道局 総務課危機管理室長 坪原 和洋様、経済産業省 商務・情報政策局 情報産業課 課長補佐 籠 寛之様、日本小売業協会 専務理事 湊元 良明様に行っていただいた。

第2部 記念行事 大プレゼン大会 JEAS AWARD 2025は田中氏の選手宣誓で始まった。どれも1位、どれもユーモア賞にしたい。とても素敵な発表であった。さらには本紙3月25日号で紹介したピータードラッカーの研究で有名なものづくり大学教養教育センターの井坂康志教授に審査委員長としての総評をいただいた。ドラッカー的なユーザー視点の大切さの話だったので、みな頷きながら聞いた。結果発表を含めて2時間に及んだ激闘と感動のラストを動画でお楽しみいただきたい。視聴には簡単な登録が必要。

https://forms.office.com/r/Tyeqi5Ksta

JEASの総会には多数の小売業ユーザーが参加され、皆様から「とても参考になった」「見ていて飽きなかった」「STOP稲本ではなく（笑）、私はWith稲本です」という労いの言葉を頂戴した。今回は創価大学経営学部 安田賢憲教授と安田ゼミ7名の学生も参加され、万引対策やロス対策について第3部の最後の一人まで質問していた。学生たちの学問的な視野を広がるよう祈念し、レポートでの報告を依頼した。その後も各小売業への調査を行っているようなので報告書を楽しみにしている。

安田ゼミ動画：https://youtu.be/Dq2hKmKL6h0

【周知徹底事項】防犯カメラを商業利用時の注意点

大プレゼン大会の中では、個人情報管理室長から個人情報の勝手な解釈をしないよう注意喚起がなされた。防犯カメラを使った人数カウントは観測にあたるので、目的の通知・公表が必要である。周知徹底を広く呼び掛けるよう厳命があった。各社のマニュアルやカタログにもその旨をかならず記載いただくようお願いする。

小売業者：店舗入口での掲示例

「より良い店舗づくりに役立てるための分析を開始します」

○○○ **XX店**では、当店出入り口付近の映像を撮影し、ご来店いただいたお客様の数を計測しております。

撮影した映像からは人数計測のみを実施し、計測結果にはお客様の風貌や人物の特徴を示す内容および個人の特定につながる情報は含まれておりません。

なお、撮影した画像データは、人数を計測した後、即時削除しております。

・詳細は以下のホームページでご覧いただけます。
URL：http://www.●●●●●●●●●●●●●●

・本件に関するお問い合わせ先 xxx@xxxx.com, 0120-xxx-xxx

木村一輝弁護士の防犯カメラを商業利用時の法的な整理をまとめていただいたので、こちらも参照されたい。
https://www.jeas.gr.jp/pdf/20250613.pdf

第3部の会長挨拶にて、我々自身が視野狭窄にならないことを誓い、全安心のため、脱法思考を排除し、官民で基準を作り、その順守を全うすることです。

わたしたちはそれを「JEAS永劫の使命」と呼んでいます。

残念ながら世界の各地で国家的、経済的対立がより顕著になっています。判断を生成AIだけに委ねるケースも散見されています。現場のことを顧みない官僚的、機械的なアプローチは権力の暴走または停滞へと向かいます。本来、国家も経済も科学技術も人間の営みから生まれ、先人の体験や内省力から形成されてきたもので、現場の汗を伴う活動のなかにその命脈があります。我々は現場の視点の課題に対して日々取り組んでおり、それを Think Globally, Act Locally. 一隅を照らすは、これ則ち世界の宝なりという表現で説明したり、あるときは勢いで防犯の梁山泊と言ってしまったりします。…（略）…』

万防機構の通常総会・意見交換会

設立20周年となる万防機構の総会が6月17日（火）に主婦会館プラザエフで開催された。

総会では本年度の全国の中学校に掲示する壁新聞と中一の保護者用にお渡しするリーフレットの発表があった。

今年から、フリースクールや外国人学校などの掲示を念頭に、学生服から私服にあらためた。いままで使ってきた「万引は犯罪です！！」から「犯罪を犯さないで！！」にした。協力名に工業会日本万引防止システム協会（JEAS）の記名がされていることに責任を感じながら第1回目から作成に携わっている。惰性や視野狭窄にならないよう、苦しんでいる方々に思いを馳せながら今後も継続したいと思う。

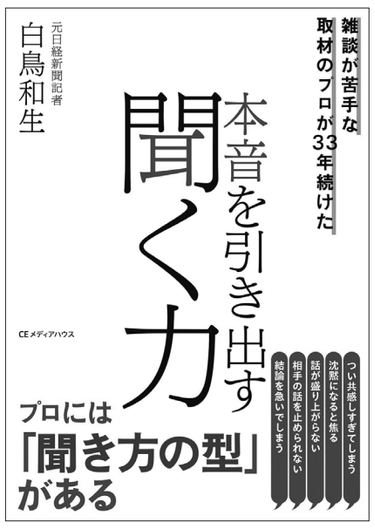
本音を引き出す「聞く力」

万防機構の新理事として、白鳥和生氏（学校法人中内学園流通科学大学教授）が選任された。実は6月3日（火）にGS1 Japan（一般財団法人 流通システム開発センター）にて、会長の豊永厚志様に久々にお会いしたあと、白鳥和生氏の講演を拝聴した。その際、ほとんど面識が無いのにもかかわらず「稲本さん」と気さくに声を掛けていただいた。白鳥氏の元日経新聞記者の視点が面白く、さっそく5月30日に発刊されたばかりの白鳥氏執筆の「聞く力」を購入した。この本でわたし的に一番参考したい箇所をご紹介する。

『悪口を言わない。悪口や愚痴、陰口が多い人と話していると、会話がネガティブな方向に進んでいまい、相手の気力を奪いかねません。仮に一時盛り上がったとしても、後味はよくないでしょう。また、他の場所で自分の悪口を言われるかもしれないと思う人もいるでしょう。もし、悪口などが出てしまった場合は、「人」と「出来事」を切り離して話す、自分の欠点についても話すなど、言い方には十分気をつけます。笑いに変えられるようであれば、より角が立たないでしょう。』

先日、ある会議で、又聞きの聞きかじった情報なく、応接室の話し合いだけでなく、作業場や倉庫や機材などもしっかりその目で見て、スタッフの話をお伺いし、保有する未知なる力量を学ぶことが重要である。現状の課題をお聞きすることもデューデリジェンスになる。以前余っている大量の資材を他の用途に転用することをお勧めし、それによって利益貢献につながったことがあった。確かに厳しい目利きは必要だが、それは可能性への追求のために活かすべきものである。苦しくとも共に栄える道を探すのが真のパートナーである、と。

白鳥氏の著書「聞く力」はそんな共に栄える可能性を秘めた本である。白鳥氏が理事となる万防機構の行く末は頼もしいかぎりである。



花を咲かそう

万防機構の総会終了後に、能登半島の復興支援「被災地に花を咲かそう 花植え隊」のメンバーである光眞章氏（万防機構理事）に、募金箱の浄財をお渡しした。能登の珠洲の関係者にお渡しされるという。植えられた路傍の白百合の花たちが人々を笑顔にするだろうか。いや笑顔にするに違いない。勝手ながらそんなことを想像するのは私を笑顔にする。

雨上がりの公園でおにぎりを食べていたら、シジュウカラが1羽やってきた。『ジジジジジ！』（近くに天敵がいるぞ、みんな集まれ）と鳴く。するとすぐにもう1羽がやってきた。長年、この鳴き声の意味に気づかなかったように、自分に根っこを与え、翼をくれるものに人はなかなか気づかない。こんな簡単なことに気づくまでに一生の大部分を費やすこともある。一瞬で気づく人もあれば、死ぬまで気づかない人もいる。

お蔭様で二つの総会を通して、あらたな気づき（根っこを与え、翼をくれるもの）をいただいた。ご支援いただいた皆様ありがとうございました。『ツピツピツピ♪』（ありがとう）

我々は今後も、万引防止や地域防犯の規範の花を咲かせたいと思う。皆様におかれましては引き続きご協力を心中よりお願い申しあげる。

特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構
2025年度通常総会開催概要

日時：2025年6月17日（火）15:00～18:30
会場：主婦会館プラザエフ（東京都千代田区六番町15・四ツ谷駅前）

● 通常総会（7階カトレア）
(1)開 会【15:00】
(2)理事長挨拶
(3)会長挨拶
(4)議長選出
(5)議事
第1号議案 2024年度事業報告及び収支決算報告について
第2号議案 2025年度事業計画及び収支予算計画について
第3号議案 役員の選任について
第4号議案 定款の改定について（会長職の設置について）
第5号議案 2023年度収支決算報告の様式変更について
(6)活動報告
① インターネット委員会
② 調査研究委員会
③ ロス対策士普及委員会
④ 渋谷書店万引対策共同プロジェクト
⑤ 書店への RFID 導入による書店万引き抑制構想
⑥ 個人情報保護委員会
(7)ご講演
①ドラッグストアを狙った大量万引きについて
講師 警視庁捜査第三課 警部 安藤 俊輔 様
②RFID タグの導入効果について
講師 株式会社有隣堂
執行役員 経営企画本部副本部長 永堀 太朗 様
(8)質疑応答
(9)来賓挨拶
(10)副理事長挨拶
(11)閉 会
● 意見交換会（9階スズラン）【17:00～18:30】
○ 理事長挨拶
○ 来賓挨拶
○ 来賓紹介
○ 乾杯
○ 中締め

全国万引犯罪防止機構（通称：マンボウ）
万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人
文：事務局（稲本義範）

参考文献
（※1）宮内庁 第26回IBBYニューデリー大会基調講演 子供の本を通しての平和一子供時代の読書の思い出（美智子上皇后）
（※2）『僕には鳥の言葉がわかる』鈴木俊貴著 小学館